

# 放送部

活動場所	 		
放送室	 		
活動目的	<p>校内放送全般をミス無くこなし、学校行事に貢献する。</p> <p>心を動かす発表をして、全国大会上位入賞を目指す。</p>		
活動計画（主な大会）	6月 NHK杯全国高校放送コンテスト福井県大会	7月 NHK杯全国高校放送コンテスト本選（東京）	8月 全国高等学校総合文化祭放送部門
	8月 学校祭のPV等制作	11月 福井県高校放送コンテスト新人大会	11月 近畿高等学校総合文化祭放送部門
	2月 北信越高等学校選抜放送大会		
部の代表から一言	<p>放送部は、普段は大会に向けてアナウンスの練習をしたり、番組制作をしたりしています。また、学校行事では、音響機器のセッティングやビデオや写真の記録撮影、動画の制作（学校紹介動画や学校祭プロモーションビデオなど）を担当しています。このように放送部ではいろいろな活動を行っており、様々な経験ができます。</p> <p>放送部というと地味な印象があるかも知れませんが、実は学校外に出かけて取材したり、ラジオ番組に出演したり、他の部活動の大会の司会業務を担当したり…と、とてもオープンな側面があります。またその一方で映像作りやCG作りなど、とことんパソコンスキルを追究することもできます。とにかく、積極的に活動すれば大いに自分の世界を広げられる、とても探究的な部です。是非、一緒に活動しましょう！</p>		

※今年度の大会成績は次のページ以降に掲載されています

※Facebook 更新中です

<https://www.facebook.com/Fujihou/>

令和6年度の大会成績・活動実績  
(●は県大会、◎はブロック大会か全国大会)

◎第21回北信越高等学校選抜放送大会石川大会（2月）

以下の部門で出場予定

- ・ビデオメッセージ部門
- ・オーディオメッセージ部門
- ・アナウンス部門 小林里緒（2年）、小川紗弥（1年）

◎第44回近畿高等学校総合文化祭福井大会（11月）

2年の小林が総合開会式の司会を務めました。また、放送部門では藤島の部員が生徒実行副委員長のほか、進行・交流会・司会の各部門で運営に深く携わりました。



●令和6年度福井県高校放送コンテスト新人大会（11月）

- ・アナウンス部門

小林里緒（2年） **最優秀賞**

（北信越大会、全国総文香川大会出場権獲得）

小川紗弥（1年） **優良賞**

（北信越大会出場権獲得）

- ・ビデオメッセージ部門

「渡」 **最優秀賞**

（北信越大会、全国総文鹿児島大会出場権獲得）

「街のYoriver」 **優良賞**

- ・オーディオメッセージ部門

「ママ支えます」 **最優秀賞** （北信越大会、全国総文鹿児島大会出場権獲得）



◎第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会 放送部門（8月）

- ・ビデオメッセージ部門

「海を耕す」 **ブロック2位**

- ・オーディオメッセージ部門

「ちちりちちりたりたんな」 **ブロック6位**



◎第71回NHK杯全国高校放送コンテスト（7月）

- ・アナウンス部門

森 弥生（3年）、小林里緒（2年） 出場

- ・ラジオドキュメント部門 出場

- ・テレビドキュメント部門 出場

- ・創作ラジオドラマ部門 出場

- ・創作テレビドラマ部門 出場

- ・校内放送研究発表「データ管理マスターへの道」 **研究奨励**



## ●第69回NHK杯全国高校放送コンテスト福井県大会（6月）

- ・アナウンス部門  
小林里緒（2年） **優秀賞**（全国大会出場権獲得）  
森 弥生（3年） **優秀賞**（全国大会出場権獲得）
- ・ラジオドキュメント部門  
「秘めオト」 **最優秀賞**（全国大会出場権獲得）
- ・テレビドキュメント部門  
「ノーヘルノーライフ」 **最優秀賞**（全国大会出場権獲得）
- ・創作ラジオドラマ部門  
「ギフト」 **優秀賞**（全国大会出場権獲得）
- ・創作テレビドラマ部門  
「敵はしづかに」 **優秀賞**（全国大会出場権獲得）
- ・校内放送研究発表  
「データ管理マスターへの道」 **全国推薦**（全国大会出場権獲得）



## 令和5年度の大会成績・活動実績

（●は県大会、◎はブロック大会か全国大会）

- ・今年度のイベント司会

- 3月23日「サステナブル・ブランド国際会議 2024 福井シンポジウム」  
(織協ビル・男子1名、女子1名)
- 9月23日「ふくい合同文化祭 High Touch」  
(福井市中央公園・女子2名)



## ◎第20回北信越高等学校選抜放送大会福井大会（2月）

- ・ビデオメッセージ部門 **優良校（3～8位）**
- ・オーディオメッセージ部門 **優秀校（1位相当）**

本年度の北信越大会は坂井市三国町の「みくに未来ホール」で開催され、北信越5県と静岡県の代表者、代表作品が福井に集いました。藤島放送部は生徒実行委員長を始め、進行部門や交流会部門の中心的な存在として、北信越大会の運営に深く関わりました！



## ◎第 52 回高等学校ラジオ作品コンクール（12 月）

審査員特別賞 「やっぱタイパ？！」

<https://www.tokairadio.co.jp/rc/>



## ◎第 35 回丹波篠山映像大賞（11 月）

「命の中継地」 ファイナリスト賞

<https://videotube.sasayama.jp/v-taishou/sakuhin35th.html>



## ◎第 43 回「地方の時代」映像祭 高校生（中学生）部門

「命の中継地」 奨励賞

<https://www.chihounojidai.jp/work/2023.html>



## ◎第 43 回近畿高等学校総合文化祭三重大会放送部門（11 月）

・アナウンス部門 森 弥生（2年） 参加



## ●令和 5 年度福井県高校放送コンテスト新人大会（11 月）

・アナウンス部門

森 弥生（2年） 優良賞（北信越大会出場権獲得）

小林里緒（1年） 優良賞（北信越大会出場権獲得）

・朗読部門

土橋唯良（2年） 優良賞（北信越大会出場権獲得）

・ビデオメッセージ部門

「海を耕す」 最優秀賞（北信越大会、全国総文岐阜大会出場権獲得）

「にくいぜ、旦那！」 優秀賞

・オーディオメッセージ部門

「ちちりちちりたりたんな」 最優秀賞（北信越大会、全国総文岐阜大会出場権獲得）

## ◎第 70 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト本選（7 月）

・アナウンス部門

粟田和実（3年） 入選（準決勝進出・ベスト 60）

・朗読部門

松葉日茉莉（3年） 入選（準決勝進出・ベスト 60）

・テレビドキュメント部門



「記憶やどす街角」 **制作奨励** (準決勝進出・ベスト40)

(「この場所から」改題)

・創作ラジオドラマ部門

「わっちゅわねーむ」 **準優勝** (決勝進出・2位)

[https://www.nhk.or.jp/event/n-con/assets/pdf/70\\_kekka.pdf](https://www.nhk.or.jp/event/n-con/assets/pdf/70_kekka.pdf)



・創作テレビドラマ部門

「喰らいつけッ！」 **優良賞** (準決勝進出・4位相当)

・校内放送研究発表

「校内放送活動のDX化」 **研究奨励**

(「校内放送における人工音声の活用」改題)



### ◎第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会放送部門（8月）

・ビデオメッセージ部門 「命の中継地」 **ブロック3位**

・オーディオメッセージ部門 「愛する♡ほいつする」 出場

・アナウンス部門 粟田和実（3年） 出場

### ●第70回NHK杯全国高校放送コンテスト福井県大会（6月）

・アナウンス部門

粟田和実（3年） **優秀賞** (全国大会出場権獲得)

大橋那帆（3年） **優秀賞** (全国大会出場権獲得)

森 弥生（2年） **優良賞** (近畿高総文祭出場権獲得)



・朗読部門

松葉日茉莉（3年） **優秀賞** (全国大会出場権獲得)

・ラジオドキュメント部門

「やっぱタイパ？！」 **最優秀賞** (全国大会出場権獲得)



・テレビドキュメント部門

「この場所から」 **最優秀賞** (全国大会出場権獲得)

・創作ラジオドラマ部門

「わっちゅわねーむ」 **最優秀賞** (全国大会出場権獲得)

・創作テレビドラマ部門

「喰らいつけ！」 **最優秀賞** (全国大会出場権獲得)

・校内放送研究発表

「校内放送における人工音声の活用」 **全国推薦** (全国大会出場権獲得)

